

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 4月 19日

大阪府知事 殿

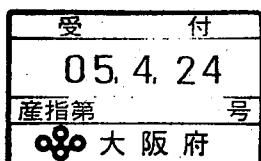
提出者

住 所 茨木市豊川3丁目7番10号

氏 名 ナニワ生コン株式会社
代表取締役 藤中 昌則

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-643-0963



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ナニワ生コン株式会社
事業場の所在地	茨木市豊川3丁目7番10号
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

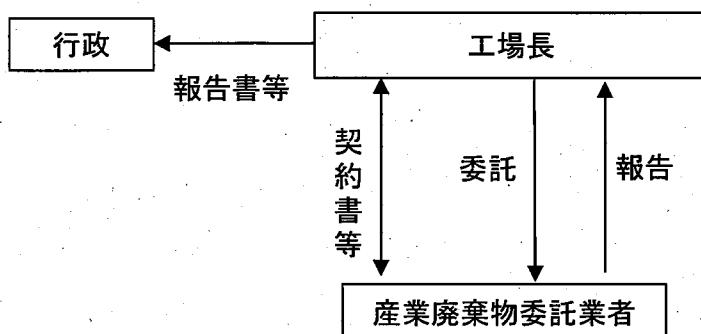
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	21：窯業・土石製品製造業（生コンクリート製造業）
②事業の規模	年間出荷量46,536.8m ³ （令和4年度）
③従業員数	10名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	生コンクリート製造出荷→打設終了（戻りコン発生）→持ち帰り ① 戻りコン→m ³ ブロック作製 ② 生コン車洗浄水等→分類→スラッジ水再利用→残骸は中間処理委託業者 ③ 生コン車洗浄水等→砂・碎石分級→中間処理委託業者 ④ 生コン車洗浄水等→砂→再生砂

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず
	排 出 量	784 t	783 t
(これまでに実施した取組)			
① m³ブロック作製 ② 間詰め材として出荷 ③ 中間処理業者へ処理委託			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず
	排 出 量	600 t	630 t
(今後実施する予定の取組)			
① m³ブロック作製・出荷 ② 路盤材を作製・出荷 ③ 中間処理業者へ処理委託（回収砂・碎石） ④ 再生砂作成・出荷 ⑤ 現場とのコミュニケーションを図る			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 所定の保管場所で保管。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持。工事現場からの戻りコン・残コンを減らす努力を現場サイドと行う。（※密に情報交換を実施）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】						
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず			
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	784 t	0 t			
	(これまでに実施した取組)					
②計画	①m³ブロック作製（型枠個数40個）					
	②再生砂作製					
	【目標】					
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず			
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	600 t	0 t			
	(今後実施する予定の取組)					
①m³ブロック作製（※戻りコン全量m³ブロック作製）						
②路盤材の作製（※生コン車洗浄水等→砂・碎石分級→路盤材）						
③再生砂作成→販売促進						
④SDGsへ取り組み、産業廃棄物0（ゼロ）を目指す。						
⑤現場とのコミュニケーションを図る						

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず
①現状	全処理委託量	t	783 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者	t	t
(これまでに実施した取組)			
①m³ブロック作製 ②再生砂作成に取り組む			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず
②計画		全処理委託量	0 t	630 t
		優良認定処理業者への処理委託量	t	t
		再生利用業者への処理委託量	0 t	630 t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	t
		(今後実施する予定の取組)		
		①m ³ ブロック作製(※戻りコン全量m ³ ブロック作製)		
		②路盤材の作製(※生コン車洗浄水等→砂・碎石分級→路盤材)		
		③再生砂作成→販売促進		
※事務処理欄				